

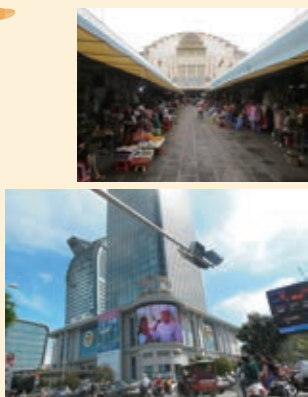
楽しみながら **アジア** を知ろう!

アジア体感プログラム Tour-G5 in **カンボジア**

アジアの街を知る

市内観光

経済成長著しいASEANの中でもトップクラスの経済成長率を誇るカンボジア。そのスピード感を現地にて体感することで今の世界での経済スピードを知ることができます。



アジアでの日系企業を知る 企業見学+セミナー

アジア在住の日本人を知る 懇親会

午前、午後と2社の日系企業を見学、日本人社員によるセミナーとなります。そして夜はフリートークの懇親会です。外国人と一緒に働く時に大切なことや異文化理解の大切さを知ることにより、視野を広げることができます。



アジアの同年代を知る

現地大学生との交流



カンボジアの大学生との交流となります。交流言語は日本語または英語となり、アジアの同年代の人達がどのようなことに興味を持ち、日本をどのように見ているのか? 異文化理解を深める貴重な経験となります。

アジアの現実を知る

ボランティア



「一般社団法人 国際協力NGO CBB」(以下CBB)の教育支援ボランティア。一般教育が行き届いていない農村部(貧困地域)での、教育支援(フリースクール)に力を入れている団体でのボランティア活動。代表者からカンボジアの教育事情についてお話を頂き、農村部のフリースクールで授業の参加(or ディスカッション)など。
※現地諸事情により他の団体でのボランティアとなる場合もございます。

世界遺産を知る

アンコール遺跡群 観光



世界的に有名な世界遺産であるアンコール遺跡群の一日観光となります。



なぜカンボジアなのか?

アジア人同士の共通言語でありながら、実際に使うとなると英語圏での英語とはイントネーションや文法など違う部分が多くあります。しかし社会に出た時一番多く触れる機会があるのはこのアジアでの英語となります。本ツアーはこのアジアでの生きた英語を知ること、また経済発展著しいASEANの中でも特に急成長しているカンボジアだからこそ体験できる経済のスピード感、また人々のエネルギー感を通じてグローバル人材に必要とされる「**コミュニケーション力**」、「**発信力**」、「**異文化理解力**」とは何かを本当の意味で深く考える機会となると考えているからです。



ツアー詳細

● 出発日: 2020年2月18日(火)~2月26日(水) 9日間

● 場所: カンボジア (プノンペン+シェムリアップ)

● 募集人数: 20名 (最少催行人員10名)

● 参加条件: 大学生・短大生・専門学生 ※18歳以上 (高校生除く)

● 利用予定ホテル: ゴールデンゲートホテル (プノンペン)、
ホームシックホテル (プノンペン)、アニスホテル&レストラン (プノンペン)、
ザ コッカトゥネイチャリゾート&スパ (シェムリアップ)、
ストウンシェムリアップホテル (シェムリアップ)、
ソマデヴィアンコール (シェムリアップ)

● 利用航空会社: 全日空+カンボジアアンコール航空+バンコクエアウェイズ
(全行程エコノミークラス利用)

● 添乗員: なし ※但し引率者として留学ジャーナルスタッフ1名が同行

締切: 2020年1月14日(火) ※締切前であってもツアー一定員が一杯になり次第、募集は終了します。

日付	時間	スケジュール
1 2/18 (火)	早朝 午後 夜	各都市空港→成田空港乗り継ぎ ※東京発の参加者は成田空港からの出発 プノンペン空港到着 その後、専用車にてホテルへ移動し、オリエンテーション・チェックイン 懇親食事は 食事 朝:×、昼:機内、夜:○ ホテル泊
2 2/19 (水)	終日	【アジアの街を知る・・・市内観光】 ルート例) フランスからの独立記念塔見学 (車窓) →広大な王宮とエメラルド仏が鎮座する シルババゴダ見学→[S21 肅清の舞台] ツールスレン博物館→昼食→「肅清と慰霊」 キリングフィールド→「街の名物」ワットプノン→セントラルマーケットでショッピング→ イオンモール 食事 朝:○、昼:○、夜:× ホテル泊
3 2/20 (木)	終日 夜	【アジアでの日系企業を知る・・・企業見学+セミナー】 午前、午後で2社現地日系企業で企業見学と、在住日本人社員の方によるセミナーの実施 セミナー内容例) グローバル人材とは。なぜカンボジアに来ることになったのか。 カンボジアでのビジネスとは。日本との違いは？ 【アジア在住の日本人を知る・・・現地在住日本人との懇親会】 夕食を兼ねて、現地在住の日本人の方との交流会です。 なぜカンボジアへ来ることになったのか？日本との違い、苦労することなど、 海外で働いている人だからこそその貴重なお話を聞ける懇親会です。 食事 朝:○、昼:×、夜:○ ホテル泊
4 2/21 (金)	終日	【アジアの同年代を知る・・・現地大学生との交流】 カンボジア大学生との交流会 (日本語または英語) 内容例) 一緒に授業を受けたり、ランチ、またプノンペン市内を案内してもらうなど 食事 朝:○、昼:×、夜:× ホテル泊
5 2/22 (土)	終日	【アジアの現実を知る・・・ボランティア】 例) 「一般社団法人 国際協力NGO CBB」 (以下CBB) の教育支援ボランティア。 一般教育が行き届いていない農村部 (貧困地域) での、教育支援 (フリースクール) に 力を入れている団体でのボランティア活動。代表者からカンボジアの教育事情について お話を頂き、農村部のフリースクールで授業の参加 (orディスカッション) など。 ※現地諸事情により他の団体でのボランティアとなる場合もございます。 食事 朝:○、昼:○、夜:× ホテル泊
6 2/23 (日)	午前 午後	チェックアウト後専用車にて空港へ プノンペン空港発→シェムリアップ空港着 その後、送迎車にてホテルへ移動し、チェックイン 食事 朝:○、昼:×、夜:× ホテル泊
7 2/24 (月)	終日	【世界遺産を知る・・・アンコール遺跡群観光】 ルート例) 早朝: アンコールワット朝日鑑賞→ホテルへ戻り朝食→アンコールワット内部 の観光→カンボジア郷土料理の昼食→アンコールトム観光→タプロム観光→プレループ 遺跡夕日鑑賞→アプサラ舞踊ディナーショーで夕食 食事 朝:○、昼:○、夜:○ ホテル泊
8 2/25 (火)	午後	チェックアウト 送迎車にてシェムリアップ空港へ シェムリアップ空港発→バンコク乗継 食事 朝:○、昼:×、夜:機内 機中泊
9 2/26 (水)	早朝	羽田空港乗継→各都市空港到着 ※東京発の参加者は羽田空港で解散となります 食事 朝:機内、昼:×、夜:×

※アクティビティの内容や日程については現地事情により変更が生じる場合がございます。

※時間帯の目安: 早朝4:00~7:00 午前7:00~12:00 午後12:00~18:00 夜18:00~23:00



旅行代金 (お一人様)

東京
発着 **218,000円**
他各地方発着可能

(海外空港諸税、燃油サーチャージが別途必要)

料金に含まれるもの

- 国際航空運賃及び現地国内線航空運賃 (全行程エコノミークラス)
- 日程表記載のプログラム費
- 日程表記載の食事代
- 現地滞在費 (2~3名1室利用)
- 引率スタッフ費用 (1名)

料金に含まれないもの

- 成田空港施設使用料 (2,610円 2019年8月20日現在)
- 燃油サーチャージ (16,400円 2019年8月20日現在)
- 海外空港諸税 (4,000円 2019年8月20日現在)
- 国際観光旅客税 (1,000円)
- 業務ビザ取得代 (4,400円 2019年8月20日現在)
- 海外旅行傷害保険料
- ご自宅⇄成田/羽田空港までの移動費、傷害・疾病に関する医療費等、超過手荷物料金、個人的費用 (お小遣い、クリーニング、電話、電報、郵便、日程に含まれていない外食代等)、渡航手続費用 (パスポート印紙代等)

※燃油サーチャージ、成田空港施設使用料、海外空港諸税、業務ビザ取得代などは上記料金から変更になる場合がございます。

お申込みから出発まで

- ① 留学ジャーナル東京カウンセリングセンターにご連絡ください。申込書と旅行取引条件書をお送りします。
- ② 申込書に申込金40,000円 (旅行代金の一部) を添えて、留学ジャーナル東京カウンセリングセンターにご提出下さい。申込書は郵送またはFAXでもお申込み頂けます。
※ツアー催行決定となり次第、担当者よりご連絡させていただきます。
※旅行代金の残金に関する請求書は、旅行開始の34日前ごろにお送りします。
【振込先】みずほ銀行 新宿新都心支店
【口座名】株式会社留学ジャーナル(普)1562726
- ③ ご出発10日~1週間前ごろに、出発前のオリエンテーションを行います (東京会場のみ)。
※ご参加いただけない場合は、書類をお送りします。
- ④ ご出発当日は、引率者が成田空港で皆さまをお出迎えします。

問い合わせ・お申込みは

旅行企画・実施
(株) 留学ジャーナル

〒160-0016 東京都新宿区信濃町34 JR信濃町ビル6F
TEL: 03-5312-4582 FAX: 03-5312-4465
総合旅行業務取扱管理者 早本 吉宏
担当 (藤原・小山) E-mail: rj-global@ryugaku.co.jp

観光庁長官登録旅行業第1695号 一般社団法人日本旅行業協会 (JATA) 正会員/留学・語学研修等協議会 (CIEL) 常任幹事会員
一般社団法人海外留学協議会 (JAOS) 正会員/一般社団法人留学サービス審査機構 (J-CROSS) 認証事業者
ご不明な点は総合旅行業務取扱管理者まで問い合わせください。

